



横浜市立新橋小学校

学校だより



横浜市立新橋小学校
副校長 大賀あゆみ

夏の訪れと学びの広がり

梅雨の合間に、夏の訪れを感じる季節となりました。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、5、6月は各学年でさまざまな校外学習が実施されました。1年生は新江ノ島水族館を訪れ、生き物に親しみながら楽しく学びました。2年生はこどもの国への遠足に出かけ、自然の中で元気いっぱい活動しました。3年生は泉の森を訪れ古民家の見学をし、昔の道具に触れながら学びを深めました。4年生は資源循環局旭工場の見学を通して、ごみの分別やリサイクルの仕組みについて理解を深めました。5年生は三浦での宿泊体験学習を行い、仲間と協力しながら貴重な時間を過ごしました。6年生は市議会見学を行い、社会の仕組みや市政の役割について学びを深めました。どの学年も、それぞれのめあてをもって主体的に活動し、充実した経験を積むことができました。これまでの校外学習を無事に終えることができたことを、大変うれしく思います。また、今後は4年生の上郷での宿泊体験学習、6年生の日光への修学旅行が予定されています。それぞれの学年にとって、心に残る学びの機会となることを期待しています。

本校では、ボランティアの皆様（ONE の会）による読み聞かせ活動も継続して行われています。朝のひととき、子どもたちは物語の世界に引き込まれ、想像を膨らませながら静かに耳を傾けています。このような時間は、読書への興味を高めるとともに、心の豊かさを育む大切な機会となっています。ご協力いただいているボランティアの皆様には、深く感謝申し上げます。

さらに、学援隊をはじめとする地域の見守りの皆様には、日々、子どもたちの登下校の安全を支えていただいております。暑さの厳しい中でも変わらぬご支援をいただいているおかげで、子どもたちは安心して学校生活を送ることができています。心より御礼申し上げます。

これから本格的な夏を迎えます。学校では引き続き、子どもたちの安全と健康に留意しながら、充実した教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。